学校番号	1101

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語甲	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編「文学国語」　（大修館書店）						
副教材等	新訂チャレンジ常用漢字（第一学習社） 古典文法クリアノート（尚文出版） ビジュアルカラー国語便覧改訂版、新編文学国語学習ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・昨年度の「言語文化」で学んだ内容をふまえ、より深い文学の世界を味わいましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しみ、正しく心情等を理解できるよう積極的な姿勢で授業に臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	随想に親しむ ［教材］ 『そとみとなかみ』 角田光代	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 b[書]：文章の構成や展開，表現の仕方などについて，伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直したりする c：自らの考えをまとめ、他者に伝わるような文章となるよう、表現や修辞に工夫を凝らそうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	小説を楽しむ ［教材］ 『晴れた空の下で』 江國香織	a：言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解する。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方，表現の特色について評価することを通して，内容を解釈する c：小説を通して他人の心情を理解する姿勢がみえる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	古典の世界を知る ［教材］ 『かぐや姫の昇天』	a：文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深める。 b[読]：作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を捉えるとともに，作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ，作品の解釈を深める。 c：積極的に古典の理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	詩を味わう ［教材］ 『道程』 高村幸太郎 『小景異情』 室生犀星	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について，体系的に理解する。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深める c：詩を通して他人の心情を理解する姿勢がみえる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	名作を読む ［教材］ 『山月記』 中島敦	a：文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深める。 b[読]：文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深める。 c：小説を通して他人の心情を理解する姿勢がみえる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	古典の世界を味わう	a：文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深める。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

	［教材］ 行く河の流れ『方丈記』 ［教材］	b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深める。 c:文法について学び、積極的に古典の理解を深めようとしている。	小テスト	ノート	

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間